

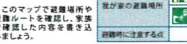
# 彦根市 津波ハザードマップ

このマップは、南海トラフ巨大地震で発生した津波により想定される浸水範囲と浸水深を示したものです。実際の災害では、浸水範囲外の発生や浸水深が想定と異なる場合があります。浸水範囲や浸水深を一概に断言することはできません。

彦根市 津波ハザードマップ  
彦根市防災課  
〒516-8501 彦根市本町北3丁目12番1号  
電話番号 06-6489-6165  
FAX番号 06-6489-6164

## 我が家の防災メモ

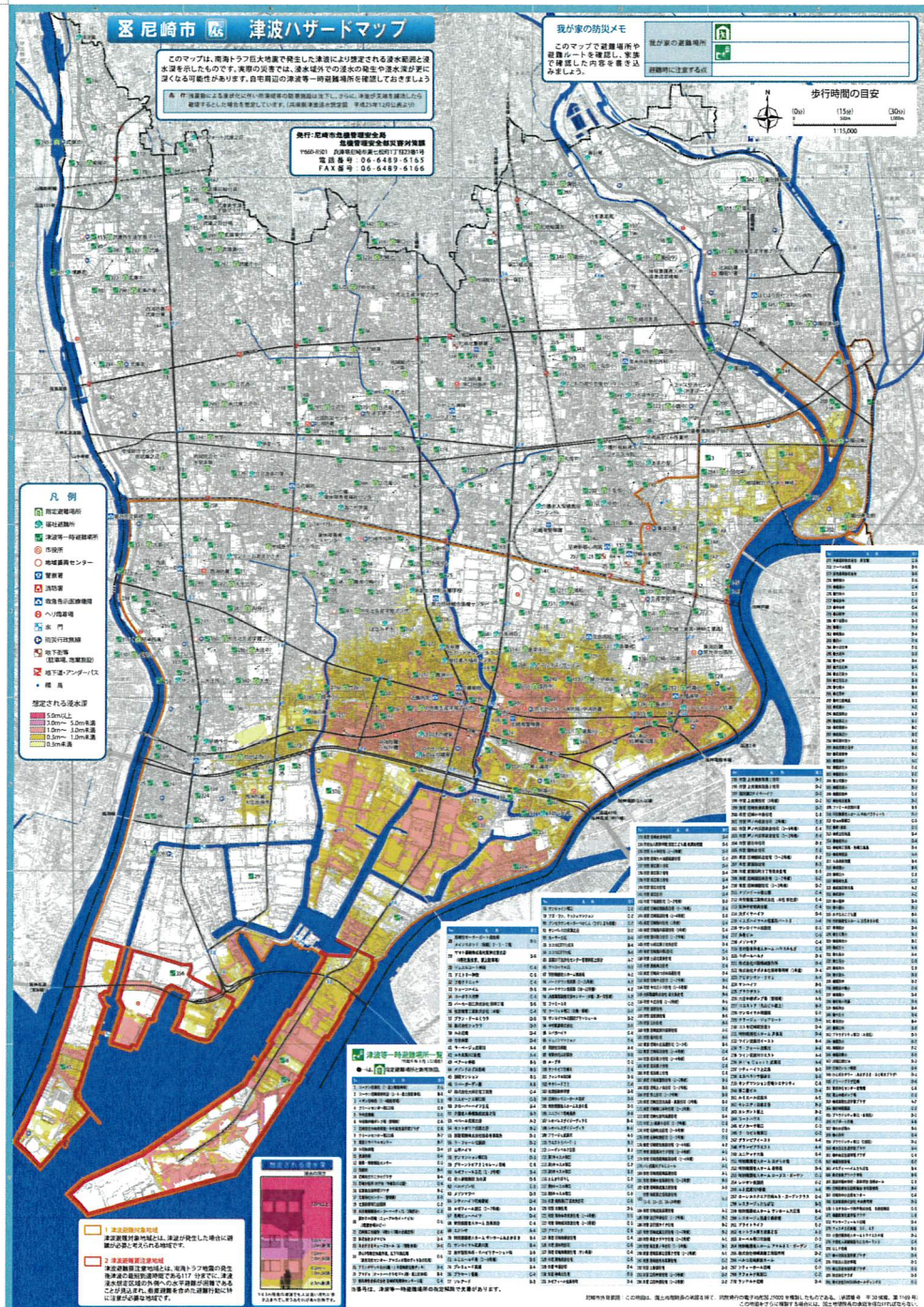
このマップで避難場所や避難ルートを確認し、災害発生時に活用できるようにしましょう。



避難場所の注意書き



- ### 凡例
- 指定避難場所
  - 指定避難場所
  - 津波一時避難場所
  - 河川
  - 避難センター
  - 避難所
  - 消防署
  - 救急車到着場所
  - ヘリコプター
  - 水門
  - 地下鉄
  - 地下鉄(危険区域)
  - 地下鉄(危険区域)
  - 標高
- 想定される浸水深
- 1.5m未満
  - 1.5m~3.0m未満
  - 3.0m~4.5m未満
  - 4.5m~6.0m未満
  - 6.0m~7.5m未満
  - 7.5m~9.0m未満
  - 9.0m以上



### 津波一時避難場所一覧

場所名	住所	備考
1 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
2 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
3 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
4 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
5 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
6 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
7 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
8 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
9 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
10 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
11 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
12 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
13 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
14 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
15 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
16 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
17 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
18 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
19 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
20 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	

### 避難場所一覧

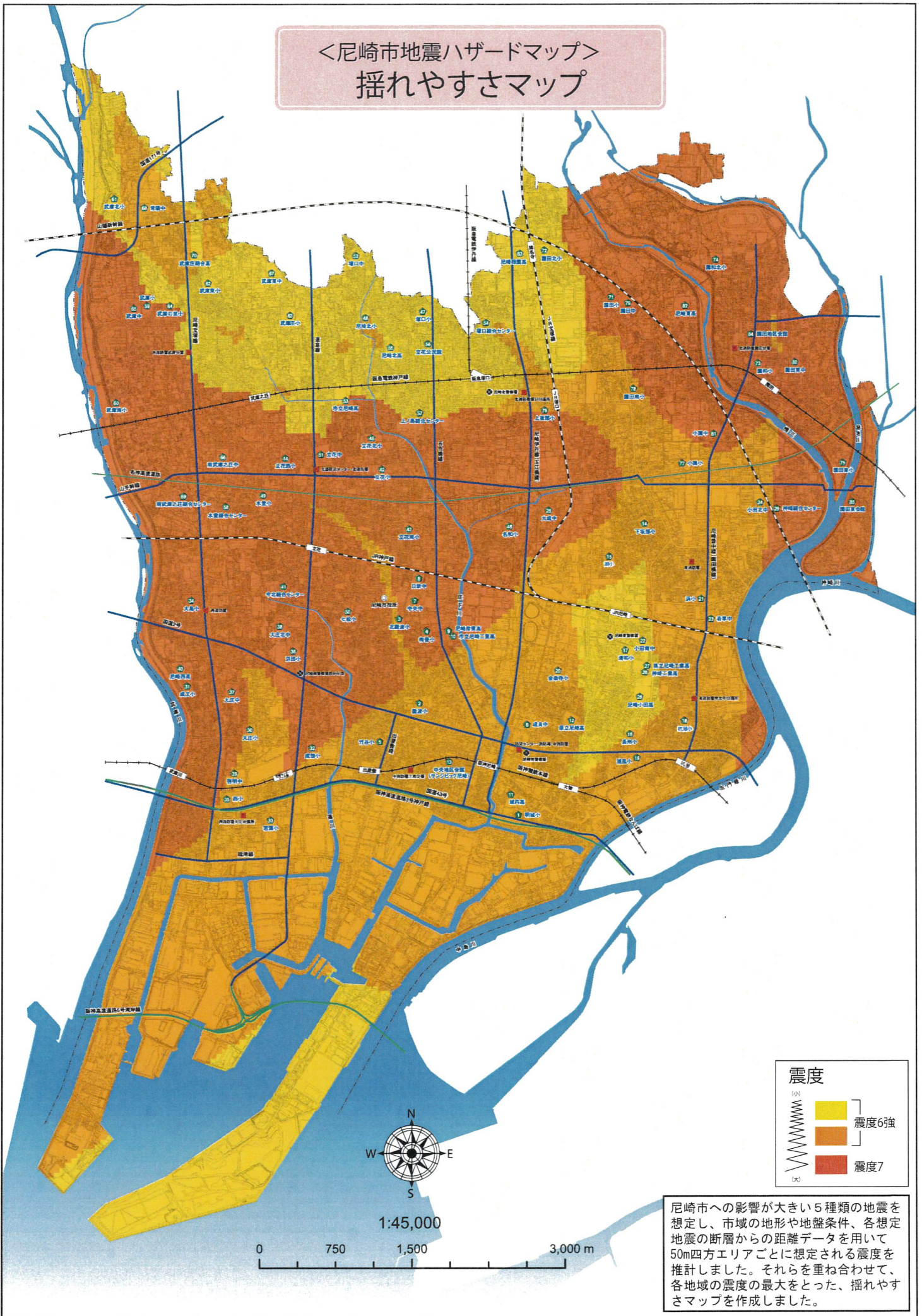
場所名	住所	備考
1 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
2 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
3 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
4 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
5 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
6 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
7 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
8 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
9 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
10 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
11 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
12 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
13 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
14 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
15 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
16 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
17 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
18 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
19 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	
20 彦根市立中央公民館	彦根市本町北3丁目12番1号	

彦根市 津波ハザードマップ  
彦根市防災課  
彦根市本町北3丁目12番1号  
電話番号 06-6489-6165  
FAX番号 06-6489-6164

資料作成日: 2022年10月  
資料更新日: 2022年10月  
資料作成者: 彦根市防災課



# <尼崎市地震ハザードマップ> 揺れやすさマップ



震度	
(弱)	震度6強
(中)	
(強)	震度7

尼崎市への影響が大きい5種類の地震を想定し、市域の地形や地盤条件、各想定地震の断層からの距離データを用いて50m四方エリアごとに想定される震度を推計しました。それらを重ね合わせて、各地域の震度の最大をとった、揺れやすさマップを作成しました。